

ようれんきんかんせんしょう 溶連菌感染症

家を出る前に、健康観察を充分にしてから、登校させてください。

溶連菌という細菌がのどに感染して、のどの痛み、熱、体や手足に発疹がでます。舌は、イチゴのようになります。

潜伏期間

2～5日。

感染経路

飛沫感染・接触感染。

家族にもうつります。家族に同じような症状があれば、受診して、検査を受けてください。

治療

病院へ行きます。抗生剤を飲みます。

薬を途中でやめてしまうと再発します。

指示通り、最後まで飲むことが大切です。

予防法

手洗い、うがいなどの一般的な予防法の

励行が大切です。

出席停止期間

病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまでです。